

# JSTの国内外文献データの 収集・収録状況

令和 2年 11月



科学技術振興機構

# JDreamIIIのデータベースとデータ作成

JSTは、下記の文献データベースのデータ作成を継続して行っています。

- JSTPlusファイル(国内外、科学技術全般、1981年～)
- JMEDPlusファイル(国内、医薬・ライフ、1981年～)
- JSTChinaファイル(中国、科学技術全般、1981年～)

※他に JCHEM(化学物質情報)

JST7580(1975年～1980年、更新無し)

JST5874(1958年～1974年、更新無し)

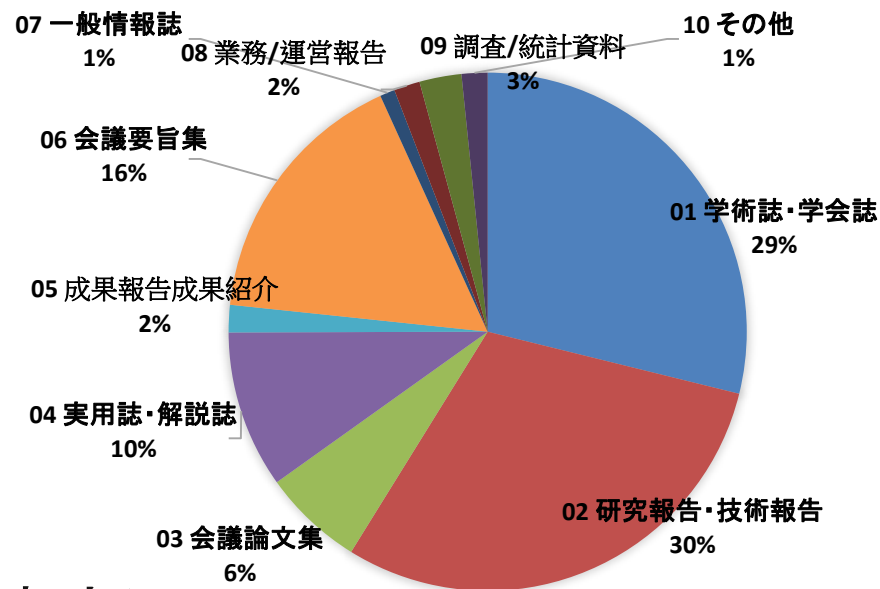
# 国内誌の収録状況

## ◆方針

- ・国内資料について各種資料(学術誌・学会誌、会議録など、右下グラフを参照)について、網羅的収集を行う。

## ◆収録状況

- ・冊子、CD、Web等の資料を収集。近年、Web発行が急増。
- ・公共資料を含めた誌数は、2013年→2019年でわずかに増加(11,000～12,000誌前後で安定)。
- ・年間のDB収録記事数は約71万件。



誌数による割合

# 外国誌の収録状況

## ◆方針

- ・会議録より原著論文を優先したり、分野、インパクトファクターを勘案するなど、優先順位を考慮した収集を行う。
- ・2015年以降、海外の出版社・学会から、抄録付き書誌データを入手する方式に変更。2017年以降は(国内学協会の関与する資料を除き)冊子収集を中止。

## ◆収録状況

- ・収録誌数・収録記事数とも、冊子体収集時より増加。  
2019年度の記事件数は170万件を突破した。

# 外国誌の収録状況

## ◆中国誌の収録状況

- ・2016年以前は、中国科学院文献情報センター(LCAS)からデータ入手。2013年・2014年:15万件、2015年:20万件、2016年:28万件。
- ・2017年以降は、Wanfang Dataからデータ入手。2017年:30万件、2018年:50万件、2019年:58万件。

# データ作成方法

## ◆国内誌のデータ作成

- ・国内誌及び、国内学協会関与誌（国内の学協会が海外の出版社から学会誌を発行しているケース）については、人手によって索引、抄録翻訳、ポイント作成を行っている。
- ・2020年度からは、会議要旨集の一部（約6万件を予定）にも自動索引を適用開始。

## ◆外国誌のデータ作成

- ・国内学協会関与誌を除き、機械翻訳（英→日、中→日）と自動索引によるデータ作成。

# コロナ禍における収録状況・その他

## コロナ禍における収録状況

- ・2020年2月以降、日本国内の学会総会、シンポジウム等の開催中止が相次いでいる。そのため、会議要旨集・会議論文集を中心として、収録件数が減ってきている。
- ・今のところ、定期刊行物(雑誌)や外国誌については大きな影響が出ていないが、会議録の記事件数は、国内誌全体の約半数を占めるため、今後の更新件数の減少が懸念される。